

令和5年4月14日

静岡県社会部記者室 御中

国立大学法人静岡大学

伊豆松崎であい村 蔵ら×静岡大学 報告会
— 松崎町の高齢者の活動「蔵ら」を学生が分析した論文が
学会誌に掲載されたことから、研究成果発表会を行います —

静岡大学農学部園芸イノベーション学研究室（教授：松本和浩）の学生一同は、2018年度より松崎町の「伊豆松崎であい村 蔵ら」に定期的に出向き、代表の青森千枝美氏をはじめとする高齢者のワーカーズコレクティブとしての働き方を取材してきました。「蔵ら」は、手造りの手芸品の展示・販売、ランチの提供を行う地域高齢者主体の団体です。しかし、2020年度以降のコロナ禍により休業を余儀なくされました。存続が危ぶまれる中でも、蔵らのメンバーは営業再開への希望を失うことなく、意欲的に再開準備を続け、蔵らを心のより所とし、昨今の活動再開に繋げました。危機的な状況においても地域高齢者の居場所であり続けた秘訣を探るべく、学生一同は、修士2年の中込光穂をプロジェクトリーダーとし、青森氏や蔵らの活動メンバーへのインタビュー調査やアンケート調査を重ねました。この度、これらの成果をまとめた論文が、日本地域政策学会が発行する査読付き論文誌「日本地域政策研究」に掲載されたことから、その概要を説明する報告会を行い、論文の別摺りを青森氏と松崎町長、深澤準弥氏に贈呈し、今後の高齢者の力を生かしたまちづくりを推進する参考としていただきたいと考えています。学生が筆頭著者として執筆した論文が学会誌に掲載されることは極めてまれで、報告内容が過疎化に悩む多くの地域で活用可能な優れたものであると評価された結果であると考えています。

当日は、プロジェクトリーダーで論文の筆頭著者の中込がパワーポイントを使ったプレゼンを行い、松本と共に、蔵らのメンバー、松崎町関係者と意見交換を行います。

ぜひとも取材いただきたく、お願い申し上げます。

※本事業は令和3年度静岡大学地域連携推進事業によって行われました。

日時：令和5年4月18日（火） 13:00～14:00

場所：松崎町農村環境改善センター文化ホール



お問い合わせ先

静岡大学 農学部

教授 松本 和浩

TEL 054-238-5149 / 080-6332-7966

E-mail matsumoto.kazuhiro@shizuoka.ac.jp

松崎町企画観光課

担当：鈴木啓介

TEL：0558-42-3964